

## 小学校四年

## チャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、第四学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、話すこと・聞くことにチャレンジしましょう。今から一回だけ、音声による問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモをしてもかまいません。

四年一組では、毎週月曜日の朝の会で、先生が、心に残ったことを話されています。あなたも、四年一組の学級の一人になったつもりで、先生のお話を聞きましょう。

### （先生の話）

今日は、新聞の記事を読んで、わたしが心に残ったことを話します。お話を聞いて、みなさんは、どんなことを思うでしょうか。

みなさんは、今年の五月、中国の四川省しせんしょうというところで、とても大きな地震があつたことを覚えていますか。

地震が起きた次の日の午後、大きな被害を受けた地域で救助活動をしていた隊員が、倒れた建物の下に埋もれている女の人を見つけました。隊員は、すきまから手を伸ばして助けようとなりましたが、残念ながら、すでに亡くなっていました。そこで、次の場所へ移ろうと、いったん、その場を離れました。でも、隊員は、何となく気になってその場所に戻り、さっきの女の人の体の下をのぞいてみました。すると、そこに、赤ちゃんがいたのです。

「赤ちゃんがいるぞ。生きているぞ。」と、隊員は大声で叫びました。

崩れ落ちた壁や瓦を取り除いたあと、隊員たちは、毛布にくるまれた赤ちゃんを助け出しました。赤ちゃんは、お母さんの体に守られて、けが一つしていませんでした。

お医者さんが、赤ちゃんが元気かどうかを調べたとき、毛布の中にお母さんの携帯電話を見つけました。

「かわいい坊や。もし、あなたが生き延びたら、わたしがあなたを愛していたことを絶対に忘れないでね。」と、携帯電話の画面に短いメッセージが残されていたそうです。

わたしは、この記事を読んで、子どものことを思う親の愛の深さに感動しました。

さあ、みなさんは、このお話から、どんなことを思ったでしょうか。わたしに教えてくださいね。

放送はこれで終わりです。

それでは、問題用紙を開いて始めてください。